



2024年8月16日

各位

ウェルネット株式会社(東証スタンダード、札幌証券コード:2428)

## 町内会にウェルネットの ekaiin.com(会員管理・集金クラウドサービス)提供でDX化

ウェルネット株式会社(北海道札幌市、代表取締役社長:宮澤 一洋、以下「ウェルネット」)は、明原町会(千葉県柏市、会長:田中 伸和)に対し、2024年4月より「ekaiin.com」を提供いたしましたのでお知らせいたします。

明原町会は、約1250世帯を有する自治会です。年1回の町会費の集金は、各地区の班長が町会員の自宅を訪問し現金での回収を行っていましたが、運用に課題がありました。例えば、班長の訪問時に町会員が在宅しておらず繰り返し訪問をしないといけない手間や、班長が現金を管理しなければいけないことなどが挙げられます。これらの運用は班長の負担を大きくしています。

これらの課題を解決するため、複数のサービスを検討し、初期費用や未使用時の月額料金がかからない料金体系、各町会員のアカウント登録が不要でIDやパスワードの管理が必要ないことから、デジタルに不慣れな町会員でも簡単にオンライン決済が可能になることが決め手となり、ekaiin.comを導入いただきました。

サービス申込み後5日で本番環境の登録が完了し、2024年3月からトライアル利用を開始しました。4月には今年度の町会費の集金を開始し、初めてオンライン決済を併用した集金にも関わらず、班長が戸別集金を行っていた世帯のうち約4割がオンライン決済を利用して会費の集金を行うことができました。ekaiin.comを利用することにより、クレジットカードやコンビニなどの支払いが可能になり、町会員がスムーズに支払いを行えるようになるとともに、各世帯を訪問し集金を行っていた班長の業務削減にも繋がっています。今年度は、従来のように現金で町会費を支払った町会員の中にも来年度はオンラインで支払ってみようという声も出ています。

新規事業や商品を企画した際に自社システムの開発や改修を行うと時間や費用がかかりますが、ekaiin.comではそれらを最小限に抑えて低リスクでご利用いただけます。明原町会の事例では町会費限定の利用でしたが、自治会のDX化により単なる集金業務の合理化を超えて住民とのコミュニケーションや町のコミュニティ形成にも新たな可能性が広がっています。ekaiin.comを通じた町内会の管理は、地域社会の発展に寄与することが期待されます。

### ■ekaiin.comとは

ekaiin.comは団体・事業者の集金・決済/団体管理業務を効率化するクラウドサービスで、主な特長は次のとおりです。

- ① 申込みから1週間で利用可能
- ② 初期費用、月額費用が無料で、決済が発生した際の手数料のみ  
※決済大手のウェルネットだからこそ安価に提供でき、事業者は余分な固定費がかからない。
- ③ 決済手段も豊富(クレジット、スマホ決済、コンビニ、ネットバンク)
- ④ 新しいソリューションのため機能を随時拡張可能

ekaiin.comを利用する団体・事業者は、特定のエンドユーザーを対象を絞って集金・突合を行えるほか、不特定多数のエンドユーザーから支払いを受け付けることができる等、多種多様な団体・事業者のニーズに沿うような仕様としており、業種業態を問わず多くの引き合いをいただいております。

詳細は ekaiin.com の LP(<https://www.ekaiin.jp/>)をご覧ください。

ウェルネットは今後も各業種業態に合わせたソリューションの提供およびDXの推進を支援してまいります。

以上